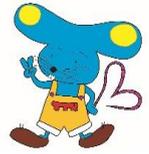


土々呂中学校 1mmの成長

延岡市立土々呂中学校

令和7年度学校通信 No.6 文責 岡崎 裕也



【いよいよ3月です】

3学期もあっという間に2ヶ月が過ぎ、早くも3月を迎え、本年度もあと1ヶ月となりました。特に、3年生は県立高校入試が終わり、卒業式を控え、気を引き締めなければいけない時期でもあります。また、2年生は職場体験学習を県立高校入試時期と並行して実施、無事終了しました。1, 2年にとっても新たな学年への準備期間として重要な時期です。立場は違えど、それぞれに一つの区切りに向けて進みます。

【陸上部相次いで活躍】

1月に開催された駅伝大会で、本校の2名が大変素晴らしい活躍で新聞等でも大きく紹介されています。

1月12日(月)、宮崎市のひなた県総合運動公園にて、市町村対抗駅伝大会が開催されました。本校からも3年の清田逞湊くん、卒業生の三嶋奏汰くんが出場し、最終2区間を力走、市郡の部第4位という成績に貢献しました。詳しくは、13日付けの宮崎日日新聞に掲載されています。

1月25日(日)に開催された、県女子駅伝で、延岡市が準優勝しましたが、中学生が大活躍しています。特に本校1年生の田中葵さんが、そのすばらしい成績から「未来賞」を受賞しました。

今後の活躍が大変楽しみです。お疲れ様でした！

【校内改修工事もかなり進みました】

校門付近の舗装工事が終了しました。駐停車用の線も引かれ、駐車スペースが大幅に拡大され、生徒の通行とともに、会議や部活動等での外来の方々にとっても利便性が高まるものと期待しています。現在、校舎内外のバリアフリー化と、グラウンドの改修工事も急ピッチで進められています。3月には、グラウンドも含め、全ての外構工事も終了予定です。工事関係者の皆様、ありがとうございます。

【表彰いただきました】

1月30日(金)、延岡市保護司会より、本校3年生の一宮法華(いちみや のりか)さんへ、「第75回社会を明るくする運動作文コンテスト」の表彰をしていただきました。このような活動を通して、社会における様々な職業の存在とその意義についての理解が進むことを期待したいものです。一宮さんの作品は、夕刊デイリーにも掲載され、本校でも展示しています。



【防災の意識を新たに】

2月16日(月)、午後に防災講話を実施しました。今回は、香川大学から金田教授に來校いただき、地震発生メカニズムや、これまでに発生した地震の事案や、南海トラフ地震への対応等、説明をしていただきました。

特に、これから起こりうる南海トラフ地震については、必ず起こりうるという意識をもち、予測される事柄をイメージしておけば、発生しても慌てずに対応できる、これまでの発想を変えて、様々な行動パターンをもっておくことが大切である、等のお話がありました。後半は、小グループに分かれて、地震発生時に起きる事案を予測し合うワークショップを開きました。

本校の大きな課題の一つが、災害への対応です。避難場所も含め、これまでに訓練を重ね、避難時の備蓄物資についても早急な検討が必要と感じています。今回はその意識付けという意味で、意義ある内容であったと思います。

舗装整備が終了した玄関前と北校舎裏の様子です。

